

基礎・応用期カリキュラム

選択科目

幅広い出題範囲がネックの一般教養、ハイレベルな得点争いをする専門教養は、いち早く自身の苦手論点をあぶりだし、知識補完と継続的な問題演習を繰り返すことで得点力UPを目指します。県別対策では自治体別の傾向と対策を解説し、志望先に特化した対策を行っていきます。重要度・優先度を判断する学習指針を身につけることが目的となります。

一般教養

▶ 講義 34回 (3時間 / 1回) ※オリエンテーションは1時間です。

オリエンテーション	人文科学 〈講義〉	社会科学 〈講義〉	自然科学 〈講義〉
講義 1回	講義 4回	講義 16回	講義 13回

得点力が自然と身につく完結型カリキュラム

一般教養は出題範囲が非常に広く、対策が難しい試験です。やみくもに学習してもなかなか点数には結び付きません。TACでは全国の過去問を徹底分析し、膨大な学習内容を教授の頻出論点に絞りました。時間のかかるインプットの負担は最小限におさえられ、また問題をたくさん取り扱いながら進めますので、本試験に必要な力が自然と身につきます。

● 配付教材
テキスト 3冊 トレーニング 3冊
人文科学 / 社会科学 / 自然科学

※〔解説レジュメ〕Webで視聴する場合は、TAC WEB SCHOOL 講義視聴ページ「講義PDF」よりダウンロードしてください。



大阪エリア 思考力・判断力対策

▶ 講義&演習 18回 (2時間 / 1回)

オリエンテーション	数的処理 〈講義〉	文章理解 〈講義〉	数的処理 〈演習〉	文章理解 〈演習〉
講義 1回	講義 7回	講義 2回	講義 7回	講義 1回

出題傾向に合わせた専用カリキュラム

大阪エリア (大阪府・大阪市・堺市・豊能地区) では、一次筆答テストの出題の半分は、公務員試験等で出題されるような思考力や判断力を問う問題で構成されます。教員採用試験では特異の出題傾向となりますので、TACでは独自のカリキュラムをご用意しました。講義は大阪の出題傾向に焦点をあて、インプットとアウトプットを織り交ぜながら進行していきます。やるべきことは全て当講座にまとめましたので、着実にこなし得点源とすることを目指します。

● 配付教材
テキスト 2冊 演習 2冊
数的処理 / 文章理解
※テキストは、TAC警察官・消防官対策コースの教材と共通です。



専門教養

▶ 演習 (3時間 / 1回) ※中高英語、栄養教諭は1.5時間 / 1回です。
※成績判定はありません。

専門教養 小学校全科 〈演習〉	専門教養 中高国語 〈演習〉	専門教養 中高社会 〈演習〉	専門教養 中高数学 〈演習〉	専門教養 中高理科 〈演習〉
講義 18回	講義 17回	講義 17回	講義 16回	講義 17回
専門教養 中高保健 〈演習〉	専門教養 中高英語 〈演習〉	専門教養 特別支援 〈演習〉	専門教養 養護教諭 〈演習〉	専門教養 栄養教諭 〈演習〉
講義 12回	講義 17回	講義 13回	講義 15回	講義 10回

※他の校種・教科と異なる独自の人物試験に対応するための対策が含まれています。

演習ベースの実践型カリキュラム

出題範囲が広く難易度の高い専門教養は、学習方法を見誤ると学びが追いつかず、得点が伸びないということも起きかねません。TACでは、まず最初に本試験レベルの良質な問題に多くふれ、解説講義を通して弱点分野と学習方針を明確にします。その後は継続的な演習を通して実践力を磨き、スピードと得点力向上に取り組めます。

● 配付教材

演習 1冊
小学校全科 / 中高国語 / 中高社会 / 中高数学 / 中高理科 / 中高保健 / 中高英語 / 特別支援 / 養護教諭 / 栄養教諭



解説レジュメ 回数分

小学校全科	中高国語	中高社会	中高数学	中高理科	中高保健	中高英語	特別支援	養護教諭	栄養教諭
解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ	解説レジュメ

※Webで視聴する場合は、TAC WEB SCHOOL 講義視聴ページ「講義PDF」よりダウンロードしてください。

県別対策

▶ 講義 (2.5時間 / 1回) ※第6回 (補講) は1.5時間です。

県別対策 北海道エリア 北海道・札幌市 講義 5回	県別対策 宮城エリア 宮城県・仙台市 講義 5回	NEW 県別対策 茨城県 講義 5回	県別対策 埼玉エリア 埼玉県・さいたま市 講義 5回	県別対策 千葉エリア 千葉県・千葉市 講義 5回	県別対策 東京都 講義 5回
県別対策 神奈川県・相模原市 講義 5回	県別対策 横浜市・川崎市 講義 5回	県別対策 愛知県 講義 5回	県別対策 名古屋市 講義 5回	NEW 県別対策 三重県 講義 5回	県別対策 京都府 講義 5回
県別対策 京都市 講義 5回	県別対策 大阪エリア 大阪府・大阪市 堺市・豊能地区 講義 5回	県別対策 兵庫県 講義 6回	県別対策 神戸市 講義 6回	県別対策 広島エリア 広島県・広島市 北九州市 講義 5回	県別対策 福岡エリア 福岡県・福岡市・北九州市 講義 5回

自治体別に出題傾向と対策のポイントを解説

限られた時間の中で効率よく学習を進めていくためには、過去問分析が何よりも大切です。当カリキュラムでは、過去問から割り出した頻出・重要論点を解説しながら、出題傾向や対策のポイントを示し、学習全体をナビゲーションしていきます。

● 配付教材

テキスト 1冊
北海道エリア / 宮城エリア / 茨城県 / 埼玉エリア / 千葉エリア / 東京都 / 神奈川エリア / 愛知県 / 名古屋市 / 三重県 / 京都府 / 京都市 / 大阪エリア / 兵庫県 / 神戸市 / 広島エリア / 福岡エリア



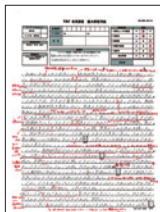
県別対策受講者限定 添削サービス 志望先に合わせた手厚いフォロー!

添削無制限 県別論文

自治体に特化した課題で執筆練習

志望先に合わせた添削課題で執筆練習を重ねることで、志望先の出題形式に慣れることができます。

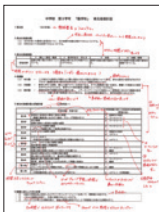
※県別テキスト掲載の添削課題に限りです。



添削無制限 志願書・指導案

面接試験につながる書類は細部まで綿密に

エントリーシートや単元指導計画・授業案は面接試験の大切な資料です。徹底した人物試験対策を実施するため、TACでは提出書類についても添削指導を行います。



● カリキュラム内容

教職教養対策と人物試験対策の講義回数の配分は自治体によって異なります。

教職教養対策

約3～5年分の過去問の分析結果を基に、頻出テーマとその出題形式を紹介し、優先して学習すべき論点を明確にします。また最新の人物試験問題を使い、頻出論点の知識を整理しながら、実践的な解法テクニックをお教えます。



人物試験対策 (論文・面接・ローカル時事)

論文・面接試験の出題内容と評価観点を解説し、具体的な対策法を示します。また高評価を得られる回答へのアプローチ法をお教えます。人物試験の出題内容には、自治体の特色が色濃く反映されますので、教育時事も細かく確認していきます。



第6回 (補講) ※兵庫県・神戸市のみ

兵庫県の情報処理、神戸市の一般常識について、重要論点と学習法を解説します。



※本試験の実施状況等により、期中にカリキュラムを変更させていただく場合がありますので予めご了承ください。